

千葉県非破壊検査研究会40年の活動報告

昭和56年度（1981年度）活動事業

行 事	創立総会
期日・場所	昭和56年5月23日 日本大学生産工学部
内 容	<p>石橋教授および星川、小井戸両先生の御尽力により日本大学生産工学部において創立総会を開催し、会則を定め、会長、幹事を選出、事務局を千葉県機械金属試験場 非破壊検査室に置くこととし、会名を「川向こうの会」とした。それは、本研究会は浅草橋に在る（社）日本非破壊検査協会から見て、江戸川をはさんで川の向こう側であるとの意味である。</p> <p>創立時の役員</p> <p>会 長 石橋泰雄 日本大学生産工学部教授</p> <p>幹 事 岸上守孝 石川島播磨重工業(株)技術研究所</p> <p>幹 事 木村新一郎 新日本製鐵(株)</p> <p>幹 事 倉持 貢 清水建設(株)技術研究所</p> <p>幹 事 土野 宏 新日本非破壊検査(株)</p> <p>幹 事 福田祐一 栄進化学(株)</p> <p>幹 事 藤盛紀明 清水建設(株)技術研究所</p> <p>幹 事 三河一雄 極東石油工業(株)</p> <p>幹 事 宮川一男 日本大学生産工学部</p> <p>幹 事 藪下延樹 非破壊検査(株)</p> <p>事務局 白井越朗 千葉県機械金属試験場</p> <p>事務局 吉野最治 千葉県機械金属試験場</p> <p>創立総会 参加者31名</p>

行 事	第2回総会
期日・場所	昭和57年1月23日 日本大学生産工学部
内 容	新年会を兼ねる

行 事	講習会
内 容	超音波2級技術講習会（講義及び実習）



川向こうの会（千葉県非破壊検査研究会）創立総会記念写真



創立総会スナップ



第2回総会 日本大学生産工学部

昭和57年度（1982年度）活動事業

行事	講習会
内容	超音波2級技術講習会（講義及び実習） ① 浸透探傷試験 ② 磁粉探傷試験 ③ 放射線透過試験 ④ 超音波探傷試験

昭和58年度（1983年度）活動事業

行 事	第3回総会
期日・場所	昭和59年2月4日 千葉県機械金属試験場
内 容	<p>規約改正を行い、副会長に丹羽登（千葉工業大学教授）が承認された。この総会を機に、本会は通称川向こうの会から正式名千葉県非破壊検査研究会と呼称することとした。</p> <p>① 第1回研究発表会を同時開催</p> <p>② 特別講演「宇宙工学と非破壊検査」</p> <p>千葉工業大学 電気工学科教授 丹羽 登</p>
行 事	第1回研究発表会
期日・場所	昭和59年2月4日 千葉県機械金属試験場
内 容	<p>発表テーマ</p> <p>① 工業用可搬式X線装置RF-160Mとその応用について 理学電機(株) 相田健二, 長岡拓二郎</p> <p>② 超音波によるポリエチレン被覆膜厚の自動測定について 川崎製鉄(株)千葉製鉄所 守井隆史, 高橋 暁 川崎製鉄(株)計量器技術センター 川村紘一, 山本 昭</p> <p>③ 熱交換器チューブのメンテナンスについて（渦流探傷及び超音波探傷） 中国エックス線(株) 日置 修, 藤岡克美</p> <p>④ 極間法における欠陥の検出について 栄進化学(株) 相村英行</p> <p>⑤ 湿式蛍光磁粉の特性と検出能について 千葉県機械金属試験場 吉野最治</p> <p>⑥ 水洗性浸透液の欠陥検出能について 栄進化学(株) 福田裕一</p> <p>⑦ 高圧ガス設備の欠陥発生に関する調査について 千葉県商工労働部保安課 宮田宗平</p> <p>特別講演会「宇宙工学と非破壊検査」</p> <p>千葉工業大学 教授 丹羽 登</p> <p>懇親会開催</p>



第3回総会 石井 操副会長挨拶



研究発表会



懇親会（石橋会長と丹羽副会長）

昭和59年度（1984年度）活動事業

行 事	第4回総会
期日・場所	昭和60年3月12日 千葉県機械金属試験場
内 容	第二代会長に丹羽登（東京大学名誉教授）千葉工業大学教授が就任。 第2回研究発表会を同時開催。 昭和60年4月より事務局担当者は立川が務める。

行 事	第2回研究発表会
期日・場所	昭和60年3月12日 千葉県機械金属試験場
内 容	発表テーマ ① 鋼溶接部の超音波探傷試験に関する日本工業規格の主なる改正点（解説） 石川島播磨重工業(株)技術研究所 岸上守孝 ② 傾斜した欠陥による漏洩磁束 金属材料技術研究所 植竹一蔵, 伊藤秀之 ③ 粉体処理による染色浸透探傷試験 中国エックス線(株) 遠藤智明, 藤原 茂, 石見 茂, 金原了二, 稲垣俊三, 山根一治 ④ 応力塗料膜を使用したひずみ測定例 千葉県機械金属試験場 亀田進也, 林 彰 懇親会開催

昭和61年度（1986年度）活動事業

行 事	第5回総会
期日・場所	昭和61年4月16日 千葉県機械金属試験場
内 容	<p>会則を改正し</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事務局に事務局長及び書記を置くこととした。 ・副会長を千葉県機械金属試験場長の持職とし、成毛幸夫（千葉県機械金属試験場長）が就任した。 <p>特別セミナー「NDTにおける諸外国の動き」 講師：丹羽 登, 石橋泰雄, 山田博章, 藤盛紀明</p>

行 事	講習会
内 容	<p>① 浸透探傷試験技術講習会（参加者20名）</p> <p>② 全構連鉄骨超音波検査技術者実技講習会（参加者17名）</p>



全構連鉄骨超音波検査技術者実技講習会

昭和62年度（1987年度）活動事業

行 事	第6回総会（第3回研究発表会を同時開催）
期日・場所	昭和62年4月25日 千葉県機械金属試験場
内 容	宮田宗平（千葉県機械金属試験場長）が副会長に就任した。 特別講演 3テーマ

行 事	第3回研究発表会
期日・場所	昭和62年4月25日 千葉県機械金属試験場
内 容	<p>発表テーマ</p> <p>① マイクロフォーカスX線装置（MRS-160）による新素材の識別度 理学電機(株) 花田 広, 田淵良雄, 久保寺三義</p> <p>② 応力塗料法に関する利用度の調査 千葉県機械金属試験場 亀田進也, 林 彰</p> <p>③ 高温探傷における遅延材の影響 新日本非破壊検査(株) 土野 宏, 岩間将人, 桐ヶ谷 聡 新日本非破壊検査(株)君津出張所 水田 順, 内藤俊美</p> <p>④ 炭素鋼材熱交換器チューブの新しい渦流探傷法の開発 非破壊検査(株)生産事業本部 榊原秀一</p> <p>⑤ 本州四国連絡橋における超音波自動探傷の適用 中国エックス線(株) 中田秀夫</p> <p>⑥ 磁粉濃度監視装置について 栄進化学(株) 上村勝二, 相村英行</p> <p>⑦ NDIS 2413 音響異方性を有する鋼溶接部の超音波探傷について（解説） 千葉県機械金属試験場 立川克美</p> <p>⑧ 超音波探傷装置に関する各国の規格 三菱電機(株)鎌倉製作所 松山 宏</p> <p>⑨ 産業における超音波応用の現状について -超音波CTを中心として- 日本大学生産工学部電気工学科 山田博章</p> <p>懇親会開催</p>

行 事	第7回総会
期日・場所	昭和63年3月24日 千葉県機械金属試験場
内 容	超音波関連のJIS規格 (JIS Z 2344, JIS Z 2355, JIS Z 3060) について、講習会を同時開催

行 事	講習会
内 容	超音波探傷試験技術講習会 座学3回, 実技講習会2回 (参加者91名)



昭和62年4月23日 研究会有志による岸上氏のNDI副会長就任, 藤盛氏の渡米, 白井氏の昇進祝い

昭和63年度（1988年度）活動事業

行 事	第4回研究発表会（事例発表会として開催）
期日・場所	平成元年2月1日 千葉県機械金属試験場
内 容	<p>発表テーマ</p> <p>① 微小焦点X線装置による拡大の効果について 理学電機(株) 久保寺三義</p> <p>② 鉄骨溶接部超音波探傷回送実験について 千葉県機械金属試験場 白井越朗, 立川克美 (協)千葉県鉄骨工業会 飯塚栄一, 石渡 昇, 稲田 稔, 郷保英雄, 小野田莞爾, 熊谷 弘, 佐藤浩道, 椎名英雄, 仙波一清, 高橋 丘, 富岡雄三, 永井 勉, 長江紀之, 新田七雄, 藤ヶ崎修, 前田幸生, 山本幸徳</p> <p>③ 後乳化性蛍光浸透液における乳化剤の影響について 栄進化学(株) 上村勝二, 福田裕一, 相村英行</p> <p>④ 固体内超音波の可視化について -画像処理による可視化像の改善- 宮城工業高等専門学校 伊達和博 日本クラウトクレマー・フェルスター 宇田川義夫</p> <p>⑤ 固体内超音波の可視化解析システムの開発 宮城工業高等専門学校 伊達和博 日本クラウトクレマー・フェルスター 田幡幸大 東北大学工学部 島田平八</p> <p>⑥ 角鋼片の全断面探傷法の開発 (社)日本非破壊検査協会中部支部 中瀬久生</p> <p>新年会開催</p>

行 事	講習会
内 容	<p>① 超音波探傷試験技術講習会 座学2回, 実技講習会2回 (参加者90名)</p> <p>② 日本建築学会規準改定講習会 (参加者38名)</p>



栄進化学(株) 上村勝二氏の発表



JSNDI中部支部 中瀬久生氏の発表



宮城工業高等専門学校 伊達和博氏の発表

平成元年度（1989年度）活動事業

行 事	第8回総会
期日・場所	平成元年4月11日 千葉県機械金属試験場
内 容	特別講演会：古文化財の非破壊イメージング・歴史を解く非破壊試験 講師：国立歴史民俗博物館 情報資料研究部 教授 田口 勇 非破壊検査機器展示会 共催（社）日本非破壊検査振興協会 懇親会開催 参加者58名

行 事	第5回研究発表会（事例発表会として開催）
期日・場所	平成2年1月29日 千葉県機械金属試験場
内 容	発表テーマ ① 超音波探傷法の複合材料への応用 科学技術庁航空宇宙技術研究所 松嶋正道 ② 超音波探傷試験による鋼溶接部の欠陥評価 （協）千葉県鉄骨工業会 富岡雄三 他15名 ③ 放射線管内付着物測定装置 中国エックス線(株) 稲垣俊三 ④ CXR TTスキャナ，小径管内目視検査装置MOGRER 中国エックス線(株) 藤原 茂，稲垣俊三，金原了二，山根一治 ⑤ AWS（米国溶接協会）の鉄骨溶接の検査について エンジニアリングサービス(株) 三浦邦敏 ⑥ サルファプリントパターン上の線状欠陥についてのHough変換による定量評価の試み 日本大学生産工学部 山田博章 ⑦ X線による表面残留応力測定事例について 千葉県機械金属試験場 中村哲朗 新年会開催 参加者57名

行事	講習会
内容	① 超音波探傷技術講習会（参加者48名） ② 磁気・浸透2種技術者試験対策講習会 2回 ③ 鉄骨超音波探傷技術講習会（参加者22名） ④ 鋳鉄の非破壊評価技術に関する研究成果普及講習会（参加者76名） ⑤ X線試験の最近の動向（参加者34名）

総会



国立歴史民俗博物館 田口勇氏による特別講演



(社)日本非破壊検査振興協会（現 日本非破壊検査工業会）と共催した非破壊検査機器展示会

事例発表会



千葉県鉄骨工業会回送実験参加企業の紹介



平成2年新年会

平成2年度（1990年度）活動事業

行 事	第9回（平成2年度）総会
期日・場所	平成2年4月24日 千葉県機械金属試験場
内 容	特別講演：圧力容器及び配管の非破壊検査について 講師：（財）発電設備技術検査協会 鶴見試験センター所長 三好 滋 参加者45名

行 事	講習会
内 容	① 超音波探傷技術講習会 4回（参加者183名） ② 磁気・浸透2種技術者試験対策講習会 2回

行 事	創立10周年記念行事
期日・場所	平成3年1月9日 記念式典・特別講演会場：高度技能開発センター 視聴覚室 祝賀会場：海外職業訓練センター レセプションホール
内 容	記念式典 ① 挨拶：丹羽登会長 ② 祝辞：千葉県商工労働部次長 西川達男 祝辞：（社）日本非破壊検査協会副会長 岸上守孝 祝辞：（協）千葉県鐵骨工業会理事長 米山精次 ③ 表彰者：日本大学名誉教授（初代会長）石橋泰雄 ④ 特別講演「21世紀の都市構想」 講師：清水建設（株）技術本部企画部長 藤盛紀明 ⑤ 施設見学：高度技能開発センター 祝賀会 参加者64名（招待者15名） 10周年記念誌を発行し、全会員に贈呈。

創立10周年記念式典



特別講演の藤盛氏を紹介する丹羽会長



石橋初代会長の表彰

記念祝賀会



石橋前会長 乾杯の音頭



岸上氏の挨拶



守井氏と事務局



会場全景

平成3年度(1991年度)活動事業

行 事	第10回(平成3年度)総会
期日・場所	平成3年6月25日 千葉県機械金属試験場
内 容	砂金國男 機械金属試験場長が副会長に就任 特別講演:「最近の不良鉄骨から学ぶ」 講師:東京都千代田区役所 建築公害部建築課 構造係長 加藤哲夫 懇親会開催 参加者82名

行 事	第6回研究発表会
期日・場所	平成4年2月4日 幕張・高度ポリテクセンター
内 容	発表テーマ ① 超音波探傷用接触媒質に必要な条件 日合アセチレン(株) 上坂和雄 ② 角形鋼管の超音波探傷試験 (協)千葉県鉄骨工業会 永井 勉 千葉県機械金属試験場 立川克美, 白井越朗 ③ 渦流探傷映像処理装置の開発 日本クラウトクレーマー(株) 村井純一 ④ 回転対称部品の自動渦流探傷装置の開発 日本クラウトクレーマー(株) 村井純一 ⑤ 管路診断について (株)シーエックスアール 稲垣俊三 ⑥ 超音波による割れ深さ測定 非破壊検査(株) 竹中克己 新年会開催 参加者56名
行 事	講習会
内 容	① 超音波探傷技術講習会 2回(参加者51名) ② 磁気・浸透2種技術者試験対策講習会 2回 ③ 鉄骨超音波探傷技術講習会(全構連超音波検査技術者・実技講習)(参加者9名)

総会



特別講演の東京都千代田区役所
建築公害部建築課 加藤哲夫氏



懇親会

研究発表会



(株)シーエックスアール 稲垣俊三氏



日合アセチレン(株) 上坂和雄氏



非破壊検査(株) 竹中克己氏

平成4年度(1992年度)活動事業

行 事	第11回(平成4年度)総会
期日・場所	平成4年6月16日 新日本製鐵(株)技術開発本部
内 容	武藤明義 機械金属試験場長が副会長に就任 特別講演:「石橋先生を偲ぶ」 講師:日本大学生産工学部 電気工学科 教授 星川 洋 新日本製鐵(株)技術開発本部「ゲストハウス」にて懇親会開催 参加者52名

行 事	第7回研究発表会
期日・場所	平成5年1月26日 幕張・高度ポリテクセンター
内 容	発表テーマ ① 交流インピーダンス法による腐食診断 日鐵テクノス(株) 益子羊了, 三島 勇 ② 蛍光探傷(磁粉&浸透)用高出力ブラックライトの開発 栄進化学(株) 上村勝二, 相村英行 ③ 複合材の超音波探傷法について 科学技術庁航空宇宙技術研究所 松嶋正道 ④ 超音波探傷器デジタル化の得失について 三菱電機(株)鎌倉製作所 松山 宏 ⑤ 高性能2MHz斜角探触子について (株)検査技術研究所 林 栄男 ⑥ 2MHz斜角探触子による溶接部の探傷 千葉県機械金属試験場 立川克美 新年会開催 参加者50名

行 事	講習会
内 容	① 超音波探傷技術講習会 6回(参加者175名) ② 磁気・浸透2種技術者試験対策講習会 2回

総会



幹事会



平成4年度・第11回総会



新日本製鐵(株)技術開発本部「ゲストハウス」にて懇親会



研究発表会



三菱電機(株)鎌倉製作所 松山 宏氏



(株)検査技術研究所 林 栄男氏

平成5年度(1993年度)活動事業

行 事	第12回(平成5年度)総会
期日・場所	平成5年6月24日 科学技術庁航空宇宙技術研究所調布飛行場分室
内 容	特別講演:「固体ロケットの非破壊検査」 講師:航空宇宙技術研究所 宇宙研究グループ 工学博士 清水盛生 見学会 調布飛行場分室研究設備 手打ち蕎麦処「御狩野」にて懇親会開催 参加者38名

行 事	第8回研究発表会
期日・場所	平成6年1月25日 幕張・高度ポリテクセンター
内 容	発表テーマ ① 薄鋼板の板波探傷について 川崎製鉄(株) 守井隆史 ② 自動超音波探傷装置の紹介 駒井鉄工(株)東京工場 工藤憲二, 清水光弘 (株)アスペクト 芝 彰男 ③ Bモード用ファントム試験片 (株)検査技術研究所 林 栄男, 小野光造, 小林 博 ④ デジタル探傷器UI-21の紹介 三菱電機(株)鎌倉製作所 矢光信明 ⑤ 超音波開口合成法を用いたコンクリート内部構造の断面表示に関する研究 清水建設(株)技術研究所 倉持 貢 日本クラウトクレーマー(株) 深田 修 ジャパンプローブ(株) 中田正明 ⑥ 建築鉄骨工事における第三者検査機関の企業審査基準に関する一試案 エンジニアリングサービス(株) 三浦邦敏 新年会開催 参加者65名

行事	講習会
内容	① 超音波探傷技術講習会 6回 (参加者124名) ② 磁気・浸透2種技術者試験対策講習会 2回 (参加者275名) ③ デジタル超音波探傷器講習会 (参加者32名)

総会



航空宇宙技術研究所 清水盛生氏の講演



調布飛行場分室研究設備の見学

研究発表会



発表会風景



発表者への記念品 (千葉の地酒) 贈呈

講習会



講習会風景

平成6年度(1994年度)活動事業

行 事	第13回(平成6年度)総会
期日・場所	平成6年7月13日 幕張・高度ポリテクセンター
内 容	高田喜正 機械金属試験場長が副会長に就任 特別講演:「ISO9000番シリーズの概要」 講師:日本検査コンサルタント(株) 寺田邦男 懇親会開催 参加者45名

行 事	第9回研究発表会
期日・場所	平成7年1月31日 幕張・高度ポリテクセンター
内 容	発表テーマ ① 多周波数斜角探触子の紹介 ジャパンプローブ(株) 幸崎 進 ② ハンディ超音波透視装置の開発 日本クラウトクレマー(株) 村井純一 ③ 超音波映像装置によるすき間検出性の検討 日立建機(株) 小倉幸夫 ④ 放射線透過写真の12bit画像処理 日本非破壊検査(株) 木下義高 ⑤ 角形鋼管柱角部の超音波探傷試験方法(NDI指針)について 清水建設(株)技術研究所 倉持 貢 ⑥ 裏当て金付完全溶込みT継手のルート部からのエコー判別法に関する指針 (202勧告)改正作業について 千葉県機械金属試験場 立川克美 ⑦ 球状黒鉛鋳鉄品の球状化率と超音波の音速に関する実験的検討 日本鋳鉄管(株) エンジニアリング部 高橋雅和 新年会開催 参加者73名

行事	講習会
内容	① 超音波探傷技術講習会 3回 (参加者31名) ② 磁気・浸透2種技術者試験対策講習会 2回 (参加者200名)

総会



総会後の懇親会風景

平成7年度(1995年度)活動事業

行 事	第14回(平成7年度)総会
期日・場所	平成7年6月22日 幕張・高度ポリテクセンター
内 容	特別講演:「阪神大震災と鉄骨構造物」 講師:千葉工業大学建築工学科 教授 羽倉弘人 懇親会開催 参加者45名

行 事	第10回研究発表会
期日・場所	平成8年1月16日 幕張・高度ポリテクセンター
内 容	発表テーマ ① マイコン搭載ポータブル式X線装置 ラジオフレックス EGMシリーズ 理学電機(株) 久保寺三義, 上野光春, 小玉裕一, 森田明宏 ② 先進複合材料の非破壊評価 科学技術庁航空宇宙技術研究所 松嶋正道 ③ 表面SH波探触子の指向性に関する実験的検討 日本鋳鉄管(株) 高橋雅和 木村超音波探傷研究所 木村勝美 ジャパンプローブ(株) 星野充宏 ④ 裏当て金付完全溶込みT継手のルート部からのエコー判別法に関する実験 J S N D I 溶接部の超音波探傷研究委員会WG エンジニアリングサービス(株) 上平綱昭 ⑤ 裏当て金付完全溶込みT継手のルート部からのエコー判別法に関する指針(本文) J S N D I 溶接部の超音波探傷研究委員会WG (株)キューシーコンサルタント 荒井 均 ⑥ 裏当て金付完全溶込みT継手のルート部からのエコー判別法に関する指針(解説) J S N D I 溶接部の超音波探傷研究委員会WG (株)ジャスト研究所 名取孝夫 特別講演:千葉と超音波との50年 千葉県非破壊検査研究会会長(千葉工業大学教授) 丹羽 登 懇親会開催 参加者65名

行事	講習会
内容	① 超音波探傷技術講習会 2回 (参加者20名) ② 磁気・浸透2種技術者試験対策講習会 2回 (参加者245名)

研究発表会



特別講演 千葉と超音波との50年
丹羽 登 会長



(株)キューシーコンサルタント 荒井 均氏



研究発表会風景



懇親会

平成8年度(1996年度)活動事業

行 事	第15回(平成8年度)総会
期日・場所	平成8年6月3日 川崎製鉄(株)みやざき倶楽部
内 容	今関重義 機械金属試験場長が副会長に就任 特別講演:「建築構造物の耐震診断の実情」 講師:東京都多摩東部建築指導事務所 建築指導二課 専門副参事 田極義明 懇親会開催 参加者37名

行 事	第11回研究発表会
期日・場所	平成9年2月7日 川崎製鉄(株)みやざき倶楽部
内 容	発表テーマ ① 超音波探傷における波形管理の必要性 (FD-650N のオシロスコープ機能) 湘菱電子(株) 大沼栄二, 佐藤春治 ② 共振型磁気センサーによる各種非破壊検査実例について 偕成エンジニア(株) 小濱博明 (神奈川県非破壊試験技術交流会) ③ ギャップ探傷用垂直探触子 (株)検査技術研究所 林 栄男 ④ 超音波のコンピュータ・アニメーション 東京理科大学基礎工学部 羽田野甫 ⑤ 水浸法における弾性表面波を用いた画像観察 日立建機(株) 小倉幸夫, 石川 潔, 佐藤温子, 片倉景義 ⑥ SH波による裏当て金付T継手溶接部の探傷 千葉県機械金属試験場 立川克美 特別講演:非破壊検査技術者認証の国際整合化 (財)発電設備技術検査協会鶴見試験研究センター研究参事 岸上守孝 新年会開催 参加者51名

行事	講習会
内容	① 超音波探傷技術講習会 2回 (参加者13名) ② 磁気・浸透2種技術者試験対策講習会 2回 (参加者245名)

総会

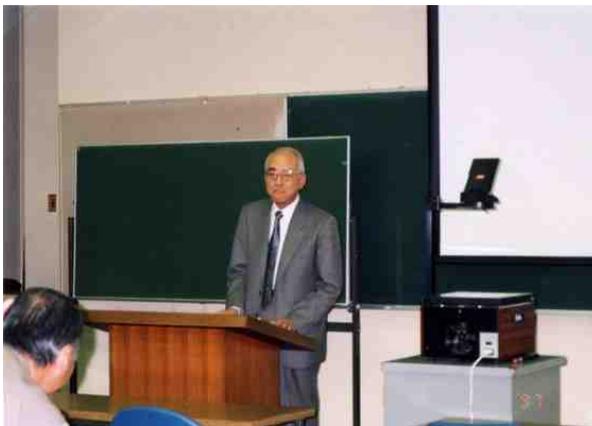


総会風景



総会準備

研究発表会



特別講演 岸上守孝氏



羽田野 甫氏



小倉幸夫氏

平成9年度(1997年度)活動事業

行 事	第16回(平成9年度)総会
期日・場所	平成9年7月7日 川崎製鉄(株)みやざき倶楽部
内 容	特別講演:「非破壊検査の裏と表」 講師:千葉県非破壊検査研究会 会長 丹羽 登 懇親会開催 参加者40名

行 事	第12回研究発表会
期日・場所	平成10年1月23日 川崎製鉄(株)みやざき倶楽部
内 容	発表テーマ ① DC方式・新型ポータブル式X線装置 RF-300HMG 理学電機(株) 久保寺三義 ② 超音波を用いた材料損傷評価システムの開発 非破壊検査(株)安全工学研究所 横野泰和 ③ JIS Z 3060「鋼溶接部の超音波探傷試験方法」の国際規格との整合化に向けて NDI 溶接部の超音波探傷研究委員会 3060 改正準備検討委員会 WGリーダー 名取孝夫((株)ジャスト研究所) ④ 中東・アフリカ圏の検査技術の実情 エヌケーテクノス(株) 山崎利一 特別講演:JSNDIにおける新しい認証制度の発足について NDI 認定試験準備委員会委員長 金属材料技術研究所主任研究官 福原熙明 (財)発電設備技術検査協会鶴見試験研究センター研究参事 岸上守孝 新年会開催 参加者44名

行 事	講習会
内 容	① 超音波探傷技術講習会 3回(参加者41名) ② 磁気・浸透2種技術者試験対策講習会 2回(参加者235名) ③ 鉄骨溶接部の超音波探傷技術講習会(参加者19名)

懇親会



千葉の地酒を鑑評



日本を代表するプローブメーカー



白井, 福原, 藤盛の各氏



木村先生と星川先生



恒例の懇親会風景

平成10年度(1998年度)活動事業

行 事	第17回(平成10年度)総会
期日・場所	平成10年7月17日 川崎製鉄(株)みやざき倶楽部
内 容	<p>第三代会長に星川 洋 日本大学生産工学部教授が就任</p> <p>特別講演:「超大型浮体式構造物(メガフロート)の特徴と施工法」</p> <p>講師:川鉄テクノリサーチ(株)技術支援センター 中野昭三郎</p> <p>懇親会開催 参加者41名</p>

行 事	第13回研究発表会
期日・場所	平成11年2月2日 川崎製鉄(株)みやざき倶楽部
内 容	<p>① 耐圧ポリエチレンリブ管の超音波探傷法の実験的検討</p> <p>ジャパンプローブ(株) 高橋雅和</p> <p>大日本プラスチック(株) 時吉充亮</p> <p>② 円柱面エコーN_3'による横波音速および弾性定数の測定</p> <p>(株)トキメックエンジニアリング 若林弘夫</p> <p>(株)トキメック 茂木良平, 鬼丸昭夫</p> <p>③ SH波探傷用の新しい接触媒質の開発</p> <p>日合アセチレン(株) 上坂和雄, 大橋 剛, 新谷和也</p> <p>④ 超音波フェイズドアレイシステムによる新技法の確立</p> <p>R/D Tech Japan ドミニク ブラコニエ</p> <p>栄進化学(株) 江原英治</p> <p>⑤ 高温用接触媒質の横波(SH波)への適用</p> <p>石川島検査計測(株) 熱田美道</p> <p>⑥ 鋼溶接部の超音波自動探傷装置 IMPACT(AUT1000)の紹介</p> <p>日本クラウトクレーマー(株) 南 康雄, 坂代一郎</p> <p>⑦ 無害なきずと有害なきずを見分けるために</p> <p>(財)発電設備技術検査協会 岸上守孝</p> <p>⑧ 遅延材と接触媒質の組合せによる探傷感度に及ぼす表面粗さの影響</p> <p>(株)検査技術研究所 林 栄男, 岡 賢治</p> <p>木村超音波探傷研究所 木村勝美</p> <p>(株)ジャスト研究所 名取孝夫</p>

	新年会開催 参加者47名
--	--------------

行事	講習会
内容	① 超音波探傷技術講習会 4回 (参加者29名) ② 磁気・浸透2種技術者試験対策講習会 2回 (参加者175名)

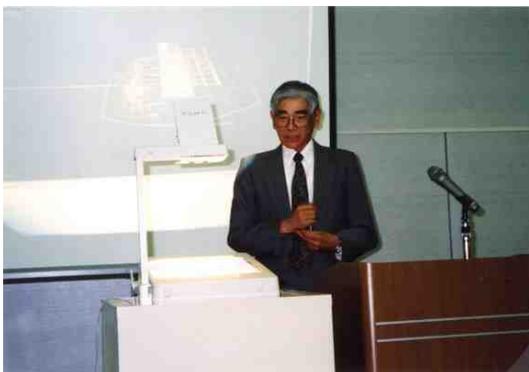
総会



みやぎき倶楽部にて平成10年度総会



第三代会長に星川洋教授就任



特別講演 中野昭三郎氏



木村勝美先生

研究発表会



高橋雅和氏



南 康雄氏



発表後ドミニク氏へ記念品

平成11年度(1999年度)活動事業

行 事	第18回(平成11年度)総会
期日・場所	平成11年7月2日 清水建設(株)技術研究所
内 容	<p>風戸裕侑 機械金属試験場長が副会長に就任</p> <p>特別講演:「歴史的建造物の保全技術開発」</p> <p>講師:清水建設(株)技術研究所建築研究開発部</p> <p>計画技術グループ 歴史的建造物保存チーム主席研究員 羽根 義</p> <p>見学会 清水建設(株)技術研究所施設</p> <p>研究所会議室にて懇親会の開催, 藤盛紀明氏の研究所長就任を祝う</p> <p>神奈川県非破壊試験技術交流会から名取事務局長, 東北非破壊検査研究会から木村武美氏が参加し, 地方研究会との交流を行う。 参加者 46名</p>

行 事	第14回研究発表会
期日・場所	平成12年2月10日 川崎製鉄(株)みやざき倶楽部
内 容	<p>発表テーマ</p> <p>① エアーカップリング超音波探傷装置 AIRSCAN (原理とその応用)</p> <p>日本ソナテスト(株) 森谷茂樹, 深田 修</p> <p>② 新型デジタル探傷器 sonostar-100 の紹介</p> <p>(株)トキメック 新実信夫</p> <p>③ エクスロン・インターナショナル(株)のNDT機器の紹介</p> <p>エクスロン・インターナショナル(株) 相田健二</p> <p>④ 非破壊検査に関する検査・測定事例</p> <p>1)管内走行診断装置(モグラ)のフィールドサービス例の紹介</p> <p>2)広領域配管検査装置(ThruVU)のビデオ紹介</p> <p>(株)シーエックスアール千葉営業所 藤岡克美</p> <p>⑤ JIS Z 3060「鋼溶接部の超音波探傷試験方法」改正の概要</p> <p>FUT研究所 福原熙明</p> <p>⑥ 広帯域表面波による高性能ロール表面探傷技術の開発</p> <p>川崎製鉄(株) 高田 一</p> <p>新年会開催 参加者48名</p>

行事	講習会
内容	① 超音波探傷技術講習会 4回 (参加者46名) ② 磁気・浸透2種技術者試験対策講習会 2回 (参加者176名)

総会



研究所長・藤盛紀明氏の御挨拶



羽根義氏の特別講演



シーエックスアール(株)中野会長のスピーチ



懇親会スナップ

平成12年度(2000年度)活動事業

行 事	第19回(平成12年度)総会
期日・場所	平成12年7月11日 川崎製鉄(株)みやぎき倶楽部
内 容	鈴木義衛 機械金属試験場長が副会長に就任 特別講演:「エックス線が見つけた鉄剣銘文が語るもの」 講師: 国立歴史民俗博物館 副館長 白石太一郎 懇親会開催 参加者43名

行 事	第15回研究発表会
期日・場所	平成13年1月31日 千葉県機械金属試験場
内 容	発表テーマ ① TOFD 法に関する基礎実験(その1) ジャパンプローブ(株) 高橋雅和 ② TOFD 法に関する基礎実験(その2) ジャパンプローブ(株) 高橋雅和 ③ 青色 LED 照明の蛍光浸透探傷試験及び蛍光磁粉探傷試験への適用 栄進化学(株) 相村英行 ④ 超音波自動探傷装置の開発 ジャスト研究所(株) 名取孝夫 ⑤ フリーディスカッション: NDI 認証・認定問題を考える 新年会開催 参加者52名

行 事	講習会
内 容	① 超音波探傷技術講習会 4回(参加者44名) ② 磁気・浸透2種技術者試験対策講習会 2回(参加者194名)

総会



白石太一郎氏の講演



第19回総会

研究発表会



ジャパンプローブ(株) 高橋雅和氏の発表



ジャスト研究所(株) 名取孝夫氏の発表

懇親会



白井顧問のコメント



発表者 栄進化学(株)相村氏への記念品贈呈

平成13年度(2001年度)活動事業

行 事	第20回(平成13年度)総会
期日・場所	平成13年6月27日 千葉県機械金属試験場
内 容	<p>第四代会長に白井越朗 日本溶接構造専門学校教授が就任 齊藤博之 機械金属試験場長が副会長に就任</p> <p>・特別講演:「TOFD法の周辺」 講師:東北大学大学院工学研究科助教授 三原 毅</p> <p>・TOFD 法探傷の実演 日本マテック(株) upi-50, R/D Tech・Asia(株) マイクロトモスキャン ダイヤ電子応用(株) fine TOFD-2000</p> <p>懇親会開催 参加者62名</p>

行 事	第16回研究発表会
期日・場所	平成14年2月14日 川崎製鉄(株)みやざき倶楽部
内 容	<p>溶接部のパス間温度と品質管理セミナー</p> <p>① 最近の鉄骨用大入熱溶接材料について 川崎製鉄(株)本社棒線セクター室 山口忠政</p> <p>② 鉄骨製作者からのパス間温度・入熱管理 駒井鉄工(株) 鉄構エンジニアリングセンター技術開発部 横山幸夫</p> <p>③ パス間温度測定法の実際 (株)ジャスト 笠原基弘</p> <p>④ 建築鉄骨溶接部の入熱・パス間温度の設定と管理 清水建設(株) 建築本部技術部 倉持 貢</p> <p>⑤ 溶接施工方法と溶着金属の機械的性質 千葉県機械金属試験場 立川克美</p> <p>⑥ 建築基準法の改正と溶接部の品質 日本建築行政会議構造部会 部会長 東京都都市計画局建築指導課 春原匡利</p> <p>⑦ 設計上から見た温度管理 (株)日建設計 構造設計室 津山 巖</p> <p>⑧ パネルディスカッション パネラー全員</p> <p>新年会開催 参加者93名</p>

行 事	講習会
内 容	① 超音波探傷技術講習会 3回開催 (参加者24名) ② 磁気・浸透2種技術者試験対策講習会 2回開催 (参加者160名) ③ 超音波自動探傷試験講習会 共催:神奈川県非破壊試験技術交流会 (参加者8名)

行 事	創立20周年記念行事
期日・場所	平成13年9月29日, 9月30日 記念式・特別講演会場:千葉県鴨川市ホテル海光苑 祝賀会場:ホテル海光苑 大宴会場
内 容	① 挨拶:白井越朗会長 ② 祝辞:社団法人日本非破壊検査協会会長 星川 洋 祝辞:神奈川県非破壊試験技術交流会副会長 山田尚雄 ③ 表彰者:東京大学名誉教授(第二代会長) 丹羽 登 表彰者:日本大学生産工学部教授(第三代会長) 星川 洋 表彰者:日本溶接構造専門学校教授(研究会顧問) 白井越朗 表彰者:財団法人発電設備技術検査協会(研究会顧問) 岸上守孝 表彰者:清水建設(株)技術研究所長(研究会顧問) 藤盛紀明 表彰者:川崎製鉄(株)千葉製鉄所(研究会永年幹事) 守井隆史 ④ 研究会20年の歩み 千葉県非破壊検査研究会 事務局長 立川克美 ⑤ 特別講演 光ファイバーセンサーを用いた都市インフラのモニタリング 講師:清水建設(株)技術研究所 工学博士 柴 慶治 ⑥ 祝賀会:ホテル海光苑宴会場にて開催。参加者25名(招待者5名)

総会



特別講演 三原 毅 東北大学助教授



第20回総会風景

平成14年度（2002年度）活動事業

行 事	平成14年度総会
期日・場所	平成14年6月27日 千葉県機械金属試験場
内 容	平成13年度会務報告及び平成14年度事業計画, 役員改選ほか 特別講演:「JIS Z 3060-2002鋼溶接部の超音波探傷方法について」 講師: (株)ジャスト研究所 名取孝夫

行 事	第17回研究発表会
期日・場所	平成15年2月14日 幕張テクノガーデン
内 容	発表テーマ ① モニタリング技術・FSMの紹介 (株)アトラス 有田圭介 ② 新製品, 携帯型成分分析計“XLtシリーズ”について (株)リガク 遠山恵夫 ③ Θプローブとその応用 マークテック(株) 廣島龍夫 ④ 企業内におけるNDT技術者の訓練・資格認定 (株)日鐵テクノリサーチ 木村新一郎 ⑤ ソフトプローブとその使用方法の紹介 ジャパンプローブ(株) 岩橋 充 ⑥ 超音波可視化について (株)ジャスト研究所 名取孝夫 ⑦ 探傷結果表示の高性能化による圧延ロール微小表面欠陥検出 川崎製鉄(株) 技術研究所 高田 一 特別講演「原子力設備と非破壊検査の将来性 (東電問題等と今後の検査の方向性)」 講師: 東京工業大学大学院 教授 小林英男 (JSNDI会長)
行 事	講習会
内 容	① 超音波探傷技術講習会座学 2回, 実技講習会2回 (参加者48名) ② MT/PT NDI二次試験対策講習会2回 (参加者226名)

総会

特別講演は、改正されたJIS Z 3060:2002「鋼溶接部の超音波探傷試験方法」について、担当幹事より説明を行った。

研究発表会



(株)リガク 遠山恵夫氏



(株)ジャスト研究所 名取孝夫氏



特別講演の東京工業大学教授 小林英男氏



懇親会場の模様



星川元会長と高橋氏



小林先生を囲んで

平成15年度（2003年度）活動事業

行 事	平成15年度総会
期日・場所	平成15年7月4日 JFE スチール(株)みやざき倶楽部
内 容	平成14年度会務報告及び平成15年度事業計画, 役員改選ほか 特別講演:「超音波探傷器発展の歴史と将来像」 講師:元三菱電機(株) 鎌倉製作所 松山 宏 参加者30名

行 事	第18回研究発表会
期日・場所	平成16年2月6日 幕張テクノガーデン
内 容	発表テーマ ① 広領域配管検査装置 (スルーVU) の利用法拡大について (株)シーエックスアール 新川茂雄 ② ソフトプローブによる溶接部の探傷 ジャパンプローブ(株) 高橋雅和 ③ デジタル超音波探傷器UI-25の紹介 湘菱電子(株) 市川 英 ④ UVミニライトの紹介 栄進化学(株) 相村英行 ⑤ 千葉県非破壊検査研究会HPの紹介 JFE 技研(株) 高田 一 ⑥ フェイズドアレイ超音波探傷装置PAL-2 日本クラウトクレマー(株) 後河内薫 ⑦ 3D超音波検査装置の紹介 東芝(株) 唐沢博一 特別講演「超音波探傷試験による再循環系配管サイジング (寸法測定) 精度向上に関する確性試験について」 講師: (財)発電設備技術検査協会 鶴見試験研究センター 古川 敬 氏 参加者47名

行 事	講習会
内 容	① 超音波探傷技術講習会座学2回, 実技講習会2回 (参加者41名) ② MT/PT NDI試験対策講習会2回 (参加者127名)
行 事	ホームページの開設
内 容	千葉県非破壊検査研究会ホームページの開設

総会

特別講演に元三菱電機(株)鎌倉製作所松山宏氏をお招きした。松山氏は、三菱電機製の超音波探傷器や自動探傷器の開発に深く携わるとともに、JSNDIにおいても超音波探傷に関わる諸規格の制定に尽力された。ご講演ではアナログ探傷器から最近のデジタル探傷器まで、周辺技術の進歩と共に進化したお話を解説していただいた。

研究発表会

非破壊試験におけるきずのサイジングに応えるべく、JSNDIではPD(Performance Demonstration)対応の資格認証が話題となった。この分野で豊富な研究成果を挙げている(財)発電設備技術検査協会鶴見試験研究センター古川敬氏にご講演をいただいた。

平成16年度（2004年度）活動事業

行 事	平成16度総会
期日・場所	平成16年7月13日 千葉県産業支援技術研究所
内 容	平成15年度会務報告及び平成16年度事業計画, 役員改選ほか 特別講演:「宇宙航空研究開発機構における国産旅客機開発への取り組み」 講師: (独)宇宙航空研究開発機構 新型航空機技術開発センター 中道二郎 参加者38名

行 事	第19回研究発表会（神奈川県非破壊試験技術交流会との合同開催）
期日・場所	平成16年12月3日 君津勤労者総合福祉センター
内 容	発表テーマ ① 超音波プローブアレイを用いた薄鋼板のオンライン内部探傷技術 JFE 技研(株) 高田 一 ② 磁化ECTの検出信号とノイズ信号の数値解析による評価 職業能力開発総合大学校 浅井晃一 ③ 電磁誘導を利用した溶接線の検知について 日本大学大学院 成瀬 譲 ④ 超音波厚さ計用探触子の音場とエコー 神奈川県産業技術総合研究所 山田尚雄 ⑤ 航空機の構造について (独)宇宙航空研究開発機構 松嶋正道 ⑥ モード変換波法に関する実験的検討 ジャパンプローブ(株) 高橋雅和 ⑦ 隅角部3溶接線交差部のWEB面からの超音波自動探傷装置 (株)東京鐵骨橋梁技術研究所 稲葉正利 ⑧ J I S 技量認定の問題点と海外訓練センター事情 サイテックアソシエーツ 柳 千秋 見学会東京電力富津火力発電所 懇親会新日本製鐵(株)君津製鉄所の「新大和田クラブ」 参加者60名

行事	講習会
内容	① 超音波探傷技術講習会座学3回, 実技講習会2回 (参加者59名) ② MT/PT NDI試験対策講習会2回 (参加者96名)

総会



JAXA中道二郎氏の特別講演
国産旅客機開発への取り組みについてのご講演

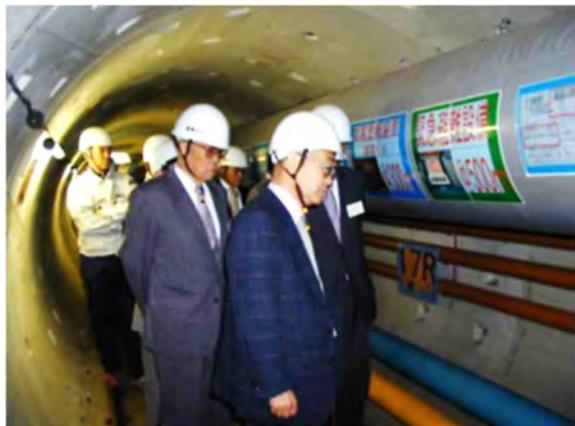


懇親会

研究発表会 (CNDIと神奈川県非破壊試験交流会との合同研究発表会)



千葉・神奈川合同研究発表会の模様



千葉から神奈川へ送る天然ガス導管トンネルの見学



神奈川交流会メンバーとの歓談(1)



神奈川交流会メンバーとの歓談(2)

新日本製鐵(株)君津製鐵所の「新大和田クラブ」を会場にして両研究会の懇親を深めた。

平成17年度（2005年度）活動事業

行 事	平成17年度総会
期日・場所	平成17年6月27日 JFE みやざき倶楽部
内 容	平成16年度事業報告及び平成17年度事業計画会計報告及び予算案審議 特別講演：「非破壊分析と古文書の真偽」 講師：国立歴史民俗博物館 歴史研究系助教授 高橋一樹 参加者40名

行 事	第20回研究発表会（神奈川県非破壊試験技術交流会との合同開催）
期日・場所	平成18年2月10日 東京都大田区産業プラザ
内 容	発表テーマ ① 応力塗料膜（ストレスマークⅡ）のひずみ感度特性と応力測定 関東学院大学工学部 宮武俊弘 MTC(株) 長嶋和雄 ② 空気式超音波探傷のCFRPへの適用 (独)宇宙航空研究開発機構 松嶋正道 千葉県産業支援技術研究所 長瀬尚樹 ③ ソフトプローブによる溶接部のキズ高さ測定の検討 ジャパンプローブ(株) 高橋雅和 ④ CNDI活動のネットワーク化の紹介 JFE 技研(株) 高田 一 ⑤ 電磁気法を用いた連続板厚測定装置をSLOFCESF400の紹介 日本工業検査 鈴木力雄 ⑥ CNDIにおけるTOFD共同研究事業の紹介 千葉県産業支援技術研究所 立川克美 特別講演会：「技術者の倫理」 講師：(社)日本機械学会工学教育センター 長大輪武司氏 見学会 JAL 羽田新整備工場 懇親会東京都大田区産業プラザ内レストラン 参加者62名

行事	講習会
内容	① 超音波探傷技術講習会座学2回, 実技講習会2回 (参加者50名) ② MT/PT NDI試験対策講習会2回 (参加者158名)

行事	共同研究
内容	千葉県産業支援技術研究所との共同研究「TOFD法によるきず評価に関する研究」 参加企業11社

総会



国立歴史民俗博物館 高橋一樹教授の講演



懇親会

考古学の世界でも非破壊試験は活躍をしている。過去にも考古学にまつわる特別講演を2回開催。

研究発表会



見学会参加メンバーで記念撮影



千葉・神奈川合同研究発表会

前年に続いて、神奈川県非破壊検査交流会との共同開催を実施。今回の会場は神奈川県。羽田の日本航空整備工場を見学、大田区産業プラザで発表会と懇親会を開催。

平成18年度（2006年度）活動事業

行 事	平成18年度総会
期日・場所	平成18年7月12日 ホテルポートプラザちば
内 容	平成17年度会務報告及び平成18年度事業計画、役員改選ほか 特別講演会：「最近のNDT機器メーカーの再編について」 講師：日本クラウトクレマー(株) 社長 小林洋治氏 参加者35名 白井越朗会長が勇退し、岸上守孝新会長就任

行 事	第21回研究発表会
期日・場所	平成19年2月9日 JFE みやざき倶楽部
内 容	発表テーマ ① ポータブル探傷器ABCモードの開発 菱電湘南エレクトロニクス(株) 市川 英 ② 3D超音波検査装置による溶接検査等への応用 (株)東芝電力・社会システム社 唐沢博一 ③ CFRPの超音波探傷評価 (独)宇宙航空研究開発機構 複合材技術開発センター 松嶋正道 ④ 探傷感度に及ぼす曲率の影響に関する一実験 (株)ジャスト研究所 名取孝夫 ⑤ TOFD法による溶接きずの検出と指示長さ測定 清水建設(株)技術研究所 立川克美 特別講演会：故丹羽登先生追悼講演「丹羽先生を偲ぶ」 講師：元金属材料技術研究所 木村勝美 参加者44名

行 事	講習会
内 容	① 超音波探傷技術講習会座学2回、実技講習会2回（参加者73名） ② MT/PT NDI試験対策講習会2回（参加者145名）

行 事	共同研究事業
内 容	<p>17年度千葉県産業支援技術研究所と実施したTOFD法のきず評価に関する共同研究の結果について、データ整理と結果に対する検討作業を行うと共に追加実験を実施。</p> <p>期間平成18年4月～平成19年2月</p> <p>場所千葉県産業支援技術研究所等</p> <p>中間報告会平成18年5月10日 参加者22名</p> <p>成果報告会平成19年1月24日 参加者17名</p> <p>場所：千葉県産業支援技術研究所</p> <p>平成19年1月24日千葉県産業支援技術研究所にて、共同研究報告会。</p> <p>平成19年1月31日（社）日本非破壊検査協会「超音波による非破壊評価シンポジウム」にて発表。参加企業11社</p>

総会



特別講演 日本クラウトクレーマー(株)小林洋治社長



新会長に岸上守孝氏就任

研究発表会



平成18年11月25日丹羽登元会長が逝去
追悼講演「丹羽先生を偲ぶ」
元金属材料技術研究所 木村勝美氏



故 丹羽 登先生に献杯

平成19年度（2007年度）活動事業

行 事	平成19年度総会
期日・場所	平成19年7月13日 JFE みやざき倶楽部ミューズホール
内 容	平成18年度会務報告及び平成19年度事業計画, 役員改選ほか 特別講演会:「最近の金属疲労の事故について」 講師: 横浜国立大学教授 小林英男 参加者35名

行 事	第22回研究発表会
期日・場所	平成20年2月21日 幕張テクノガーデン
内 容	発表テーマ ① 高圧ガス配管の腐食・劣化診断技術 (株)シーエックスアール 田邊有作, 佐藤 学, 白石宜時 ② 2層式エキスパンションバローズの内面腐食検査方法の開発 出光エンジニアリング(株) 四辻美年, 非破壊検査(株) 広田信明 ③ 非接触空中超音波探傷技術の現状と課題 ジャパンプローブ(株) 高橋雅和, 星野秀和, 小倉幸夫 ④ TOFD法による溶接きず高さの測定 千葉県非破壊検査研究会 立川克美, (株)ジャスト研究所 名取孝夫 千葉県産業支援技術研究所 長瀬尚樹 ⑤ 超音波フェイズドアレイ技術の突合せ溶接部と摩擦攪拌溶接部への適用例 オリンパス(株) 山本優一郎 ⑥ フェイズドアレイ搭載超音波探傷器Phasor XSの使用例 日本ITeS(株) 坂代一郎 ⑦ ラインフォーカス開口合成法を用いた厚肉鋼材超音波探傷法の検討 JFE 技研(株) 松井 穰, 飯塚幸理 ⑧ 渦電流探傷θプローブによるCFRPの欠陥検出について 日本大学生産工学部 三木公輔, 小山 潔, 星川 洋 ⑨ 超音波によるCFRPの欠陥評価 千葉県産業支援技術研究所 長瀬尚樹, 西川康博, 福島 清

	<p>⑩ CFRP構造の非破壊検査法</p> <p>(独)宇宙航空研究開発機構 複合材技術開発センター 松嶋正道</p> <p>特別講演会：「建設業のMOT」</p> <p>講師：清水建設(株)技術研究所顧問 (CNDI顧問) 藤盛紀明</p> <p>参加者47名</p>
--	--

行事	講習会
内容	<p>① 超音波探傷技術講習会座学2回, 実技講習会2回 (参加者77名)</p> <p>② MT/PT NDI試験対策講習会2回 (参加者147名)</p>
行事	共同研究報告
内容	<p>17年度千葉県産業支援技術研究所と実施したTOFD法のきず評価に関する共同研究の結果について, きず高さに関するデータ整理の結果を(社)日本非破壊検査協会超音波シンポジウムにて報告</p>

総会

開会に先立ち、東京エネシス(株)総合技術センターの見学会を開催。

午後は会場をみやぎき倶楽部に移し、特別講演としてエキスポランドの遊園地でジェットコースターの車軸が折れる事故が発生した件について、破壊力学の権威である小林英男先生にご講演いただいた。

研究発表会

特別講演では「建築業におけるMOT(Management of Technology)」と題し、藤盛紀明顧問よりご講演いただいた。



東京エネシス(株)総合技術センター
工場及び検査設備見学



特別講演
清水建設(株)技術研究所 藤盛紀明氏

平成20年度（2008年度）活動事業

行 事	平成20年度総会
期日・場所	平成20年7月8日 ホテルポートプラザちば
内 容	平成19年度会務報告及び平成20年度事業計画, 役員改選ほか 特別講演:「建築構造物における超音波探傷検査の動向」 ① 鉄筋溶接継手部の新しい超音波探傷方法 ② 「鋼構造建築溶接部の超音波検査規準・同解説」08年改定の要点 講師: (社)日本鉄筋継手協会 (元清水建設(株)技術研究所) 倉持 貢

行 事	第23回研究発表会
期日・場所	平成21年2月13日 ホテルポートプラザちば
内 容	研究発表 ① ポータブルデジタル超音波探傷器の紹介 オリンパス(株)IMS国内販売部NDT東日本G 高田 泰 ② フェイズドアレイ搭載超音波探傷器Phasor XS Ver. 2の紹介 日本ITeS(株) 坂代一郎 ③ CFRPの材料特性に及ぼす吸水・環境温度の影響 千葉県産業支援技術研究所 長瀬尚樹 ④ 電磁誘導式4探針電位差プローブによる表面きず深さ評価について 日本大学生産工学部 星川 洋 特別講演:「石油タンク底部のAEグローバル診断技術」 講師: 横浜国大名誉教授 (神奈川県非破壊試験技術交流会会長) 関根 和喜 参加者28名

行事	講習会
内容	① 超音波探傷技術講習会座学2回, 実技講習会2回 (参加者69名) ② MT/PT NDI試験対策講習会2回 (参加者169名) ③ TOFD探傷法技術講習会 (神奈川県非破壊試験技術交流会との共催事業) 期日平成21年2月26, 27日 (2コース開催) 会場(株)東京エネシス総合技術センター (参加者20名)

行事	第1回検査テクノ談話室
内容	テーマ: フィルムを使用しないFCRなどの性能と利用状況 講師: GEインスペクション・テクノロジーズ・ジャパン(株) 下橋ひとみ シーエックスアール(株) 金森清貴 会場: シーエックスアール(株)千葉営業所 (参加者14名)

総会



岸上守孝会長のご挨拶



特別講演 (社)日本鉄筋継手協会 倉持 貢氏

研究発表会



特別講演 横浜国立大学 関根和喜名誉教授



活発な質疑応答

平成21年度（2009年度）活動事業

行 事	平成21年度総会
期日・場所	平成21年7月10日 JFE みやざき倶楽部ミュージックホール
内 容	<p>総会平成20年度会務報告及び平成21年度事業計画、役員改選ほか</p> <p>特別講演会：「建設業における環境技術の現状と未来（新エネルギーを中心として）」</p> <p>講師：清水建設(株)技術戦略室理事・副室長 竹林芳久</p> <p>懇親会 JFE みやざき倶楽部（1F：ミュージックホール）</p> <p>参加者27名</p> <p>岸上守孝会長が勇退し、藤盛紀明新会長就任</p>

行 事	第24回研究発表会
期日・場所	平成22年2月25日 JFE みやざき倶楽部ミュージックホール
内 容	<p>研究発表4テーマ</p> <p>① 低周波電磁誘導探傷による配管腐食点検 (有)テストックス・ジャパン 木本三四郎</p> <p>② U・Masterと弊社が現在開発しているロボット等による検査について 新日本非破壊検査(株) 鹿毛信治</p> <p>③ タンク底板の腐食等へのガイド波探傷技術の適用 出光エンジニアリング(株) 四辻美年</p> <p>④ 最近のデジタル型超音波探傷器及びNDI仕様の超音波探傷器の紹介 ・GタイプGEインスペクション・テクノロジーズ・ジャパン坂代一郎(日本ITeS) ・Rタイプ菱電湘南エレクトロニクス(株) 市川 英 ・JSNDI仕様のGタイプ, Rタイプ実機のデモ</p> <p>特別講演会：「各種UT計測装置の開発例と今後の超音波探傷装置の方向性」</p> <p>講師：(株)ジャスト研究所 名取孝夫</p>

行 事	講習会
内 容	① 超音波探傷技術講習会座学2回, 実技講習会2回 (参加者71名) ② MT/PT NDI試験対策講習会2回 (参加者150名)
行 事	第2回検査テクノ談話室
内 容	場所：市原市新日本非破壊検査(株)関東支社 (参加者14名) テーマ：道路橋における超音波探傷検査の検出レベル AUT検出レベル決定の経緯と実験成果について 国交省が目指す鋼橋のメンテとこれからの橋梁UT検査の動向 講師：(独)土木研究所構造物メンテナンス研究センター 橋梁構造研究グループ主任研究員 高橋 実 氏
行 事	第3回検査テクノ談話室
内 容	場所：ダンテック(株)千葉事業所 (参加者11名) テーマ：最近の浸透探傷技術 講師：栄進化学(株)スタッフ

総会



第六代目 藤盛紀明会長就任の御挨拶



特別講演 清水建設(株) 竹林芳久氏

研究発表会

近年、超音波探傷器はアナログタイプからデジタルタイプへの移行が著しく、JSNDIの認証試験においてもNDIが仕様を決めた探傷器が認証試験で使用されることとなった。

菱電湘南エレクトロニクスのRタイプとGEインスペクション・テクノロジーズ・ジャパンのGタイプ探傷器についての説明とデモを行った。

平成22年度（2010年度）活動事業

行 事	平成22年度総会
期日・場所	平成22年7月26日 JFE みやざき倶楽部ミュージックホール
内 容	平成21年度会務報告及び平成22年度事業計画、役員改選ほか 特別講演：「イメージベースの超音波探傷」 講師：東京工業大学大学院研究科 教授 廣瀬壯一 参加者44名

行 事	第25回研究発表会
期日・場所	平成23年2月4日 JFE みやざき倶楽部ミュージックホール
内 容	研究発表テーマ 探傷装置メーカーの発表及び実演4件 ① 栄進化学(株) ② GEセンシング&インスペクションテクノロジーズ(株) ③ 日本クラウトクレマー(株) ④ オリンパス(株) 特別講演：「フェーズドアレイ法の現状と規格案について」 講師：富山大学教授 三原 毅 参加者54名

行 事	講習会
内 容	① 超音波探傷技術講習会座学2回、実技講習会2回（参加者69名） ② MT/PT NDI試験対策講習会2回（参加者150名）

行 事	第4回検査テクノ談話室
内 容	場所：(株)日鐵テクノリサーチ検査・計測事業部君津センター テーマ：フェイズドアレイUT技術と簡易蛍光エックス線分析 フェイズドアレイUTおよび簡易蛍光エックス線分析の概要（座学） フェイズドアレイUTの実際（装置を用いてのデモ） 簡易蛍光エックス線分析の実際（装置を用いてのデモ） 講師：(株)日鐵テクノリサーチのスタッフ

総会

近年JSNDIの研究発表や協会誌において超音波の伝搬シミュレーションに関する発表件数が増えてきた。東京工大の廣瀬壮一教授をお招きし、先生のご研究と画像についてのご講演をいただいた。



特別講演講師 廣瀬壮一教授の紹介



質問も活発

研究発表会

富山大学の教授三原 毅氏をお招きし、超音波探傷の先端的な技術であるフェーズドアレイ探傷法の現状と規格化への取り組みについてご講演いただくと共に、CNDI会員企業でフェーズドアレイ探傷装置を販売しているメーカーに展示とデモをお願いした。



栄進化学(株)



特別講演 富山大学教授 三原 毅氏

平成23年度（2011年度）活動事業

行 事	平成23年度総会, 30周年記念式典
期日・場所	平成23年7月8日 ホテルザ・マンハッタン
内 容	<p>総会研究会創立30周年記念式典に先立ち開催</p> <p>平成22年度会務報告及び平成23年度事業計画, 役員改選ほか 参加者数46名 (委任状18名)</p> <p>創立30周年記念式典</p> <p>会長挨拶 藤盛紀明</p> <p>来賓祝辞 (敬称略)</p> <p>(1) 千葉県商工労働部 次長 影山美佐子</p> <p>(2) (社)日本非破壊検査協会 会長 横野泰和</p> <p>(3) 協同組合千葉県鐵骨工業会 理事長 鈴木正一郎</p> <p>(4) 神奈川県非破壊試験技術交流会 会長 荒川敬弘</p> <p>研究会創立の頃 CNDI顧問 白井越朗</p> <p>表彰 武藤明義, 立川克美</p> <p>受賞者挨拶 武藤明義</p> <p>研究会30年の歩み 立川事務局長</p> <p>記念講演演題: 小惑星探査機「はやぶさ」の帰還と宇宙機器の品質管理</p> <p>講師: (独)宇宙航空研究開発機構</p> <p>月・惑星探査プログラムグループ プログラムディレクタ教授 川口淳一郎氏</p> <p>聴講者98名</p> <p>記念祝賀会 参加者48名</p>



記念講演 (独)宇宙航空研究開発機構 川口淳一郎氏



記念祝賀会

行 事	第26回研究発表会
期日・場所	平成24年2月7日 千葉県産業支援技術研究所
内 容	<p>研究発表7件</p> <p>① CNDIIにおける最近の資格取得講習会の現状 千葉県非破壊検査研究会 立川克美</p> <p>② 低温及び高温の浸透探傷試験の紹介 栄進化学(株) 茨城工場化学技術課 斎藤他忠</p> <p>③ デジタル超音波探傷器の機能と応用例の紹介 菱電湘南エレクトロニクス(株) 検査計測事業部システム部 岡本 実</p> <p>④ 石油・プラント業界におけるNDTの現状 出光エンジニアリング(株)エンジニアリング部設備技術グループ 長谷川勝宣</p> <p>⑤ 航空機におけるCFRP検査の現状—航空機構造のCFRP部位非破壊評価— (独)宇宙航空研究開発機構 松嶋正道</p> <p>⑥ 鉄鋼業におけるNDTの現状 JFE テクノリサーチ(株) 高田 一</p> <p>⑦ 建築鉄骨業界におけるNDTの現状 エンジニアリングサービス(株) 上平綱昭</p> <p>特別講演会東日本大震災からの復興を目指して 地域の自然・文化を考慮した個性ある街づくり提案 講師：千葉県非破壊検査研究会会長（北東北歴史懇話会会長） 藤盛紀明</p> <p>懇親会千葉県産業支援技術研究所会議室 (発表会 参加者45名, 懇親会 参加者29名)</p>

行 事	講習会
内 容	<p>① 超音波探傷技術講習会座学2回, 実技講習会2回 (参加者25名)</p> <p>② MT/PT NDI試験対策講習会2回 (参加者120名)</p>

行 事	第5回検査テクノ談話室 他
内 容	<p>① 検査テクノ談話室</p> <p>場所：新日本非破壊検査関東営業所（参加者10名）</p> <p>テーマ：鉄筋コンクリート用異形棒鋼溶接部の超音波探傷試験の実際</p> <p>講師：(社) 日本鉄筋継手協会 倉持 貢氏</p> <p>② ヒハカイ星からやってきたノンディ～ひはかいけんさ体験学習～への参加</p> <p>主催：(社) 日本非破壊検査協会，共催：千葉県立現代産業科学館</p> <p>場所：千葉県立現代産業科学館1F企画展示室</p> <p>CNDI, JUST研究所, 検査技術研究所3者の共同出展</p> <p>③ 「明日を担う次世代のための非破壊検査セミナー」開催協力</p> <p>CIW検査業協会, 日本非破壊検査協会, 日本溶接技術センター, 日本非破壊検査工業会の4団体による共催事業に協力</p> <p>場所：千葉県旭市千葉県立東総工業高校</p>

千葉県非破壊検査研究会はめでたく30周年を迎えることができた。約1年半かけて、式典等の準備を進めてきた。ビッグイベントであるため、式典のはじめに平成23年度総会を開催し、記念式典、記念講演、祝賀会開催のスケジュールとした。

研究発表会

東日本大震災の津波により壊滅的な被害を受けた地域の復興について、地域再生の街づくりのご講演を藤盛会長にお願いした。

震災で延期した第5回検査テクノ談話室の開催、JSNDI主催の小中学生を対象とした非破壊検査の体験学習にも参加した。



特別講演の藤盛紀明会長



発表された方に記念品の贈呈

検査テクノ談話室



ガス圧接継手及び溶接継手の超音波探傷方法について

JSNDI行事ヒハカイ星からやってきたノンディ（千葉県立現代産業科学館にて）



展示コーナー

TOFD装置、フェーズドアレイ装置



展示コーナー

金魚の水浸探傷を実演



展示コーナー

TOFD装置の体験



藤盛会長も陣中見舞い・ノンディと記念撮影

平成24年度（2012年度）活動事業

行 事	平成24年度総会
期日・場所	平成24年7月13日 千葉県産業支援技術研究所
内 容	平成24年度会務報告及び平成25年度事業計画, 役員改選ほか 特別講演:「厚鋼板と超音波探傷の因縁」 講師: 元JFEスチール(株) 東日本製鉄所千葉地区 守井隆史 懇親会開催 参加者21名

行 事	第27回研究発表会
期日・場所	平成25年2月9日 JFEみやぎ倶楽部ミュージックホール
内 容	研究発表6件 参加者数43名 ① ベルコンチェッカー (ベルトコンベアーのRTによる自動観察器) 新日本非破壊検査(株)関東支社 中村友香 ② 最新の2D, 3D非破壊検査 (株)リガク NDTイメージング事業部開発設計部 佐藤貴久 ③ 最新のデジタルRT機器のご紹介 GEセンシング&インスペクション・テクノロジーズ(株) 鈴木啓之 ④ 工業用専用CR「ケアストリームHPX-1デジタルシステム」 ケアストリームヘルス(株)マーケティング本部NDTグループ 山崎昭二 ⑤ マルチデバイス対応 X線画像処理ソフトウェア nPIAのご紹介 ポニー工業(株)技術本部ソフト開発課 松尾 勉 ⑥ コンピューテッドラジオグラフィの検査現場適用例と今後の課題 (株)シーエックスアール 藤岡克美 特別講演「最近のデジタルラジオグラフィ技術及び国際規格に関連したJIS Z 3104の方向性」 講師: ものつくり大学 特任教授 (JSNDI, ISO委員長) 大岡紀一 懇親会開催 参加者36名

行 事	講習会
内 容	① 超音波探傷技術講習会 座学2回, 実技講習会2回 (参加者55名) ② MT/PT NDI 試験対策講習会 2回 (参加者111名)

行 事	検査テクノ談話室
内 容	第6回検査テクノ談話室 場所：新日本非破壊検査(株)関東支社 期日：平成25年2月16日 テーマ：最近のMT装置等の紹介及びMT資格試験合格率UP対策

総会



特別講演を行う守井氏



石井副会長による乾杯

研究発表会



研究発表の新日本非破壊検査(株) 中村氏



特別講演のものづくり大学特任教授 大岡氏

平成25年度（2013年度）活動事業

行 事	平成25年度総会
期日・場所	平成25年7月17日 千葉県産業支援技術研究所
内 容	平成25年度会務報告及び平成26年度事業計画, 役員改選ほか 特別講演:「レーダー探査の発展と最近の技術動向」 講師:三菱電機(株)情報技術総合研究所 電子システム技術部長 岡村 敦 懇親会開催 参加者30名

行 事	第28回研究発表会・特別講演会
期日・場所	平成26年2月13日 千葉県産業支援技術研究所
内 容	研究発表7件 ① JIS規格制定におけるCNDIとの関わり 立川INDTテクノ 立川克美 ② 2次元検出を利用した $\cos\alpha$ 法を用いた残留応力測定について パルステック工業株式会社 野末秀和 ③ 丸棒鋼用フェーズドアレイ自動超音波探傷装置の開発 菱電湘南エレクトロニクス株式会社 検査計測事業部 田中洋次 ④ MsTガイド波法による高所配管 架台接触部腐食検査への取り組み 株式会社シーエックスアール 田邊有作, 藤岡克美 ⑤ 配管に対する非破壊検査の応用技術 新日本非破壊検査株式会社関東支社 熊谷安紘 ⑥ コンクリート構造物の塩害・腐食調査手法の紹介 (蛍光X線分析による塩化物量測定, 分極抵抗法による腐食速度の推定) 日鉄住金テクノロジー株式会社 計測・検査事業部 金田尚志 ⑦ 社会インフラの維持管理におけるNDT適用事例 株式会社ダンテック関東支社 前川真一 特別講演:「鋼道路橋の維持管理 ー損傷事例と点検手法・調査技術の紹介ー」 講師:国土交通省所管 独立行政法人 土木研究所 (PWRI) 構造物メンテナンス研究センター (CAESAR) 橋梁構造研究グループ 主任研究員 高橋 実 懇親会開催 参加者29名

行事	講習会
内容	① 超音波探傷技術講習会 座学2回, 実技講習会2回 (参加者43名) ② MT/PT NDI 試験対策講習会 2回 (参加者95名)

行事	検査テクノ談話室
内容	<p>① 第7回検査テクノ談話室</p> <p>場所：新日本非破壊検査(株)関東支社</p> <p>期日：平成25年5月11日</p> <p>テーマ： ① 最近のTOFD探傷とNDIS2423について ② フェーズドアレイ探傷技術とNDIS化に向けた動き</p> <p>講師：(株)ジャスト研究所 名取孝夫</p> <p>② 第8回検査テクノ談話室</p> <p>場所：千葉県産業支援技術研究所 溶接室</p> <p>期日：平成25年11月7日</p> <p>テーマ： ① 溶接の基礎知識 (溶接用鋼材, 溶接材料, アーク特性等) ② 炭酸ガス半自動溶接 厚板の多層溶接実習, 被覆アーク溶接実習</p> <p>講師：立川INDTテクノ 立川克美</p> <p>③ 第9回検査テクノ談話室</p> <p>場所：日鉄住金テクノロジー 計測・検査事業部 計測検査技術センター</p> <p>期日：平成26年3月1日</p> <p>テーマ：X線による応力測定 (原理μx360の紹介)</p> <p>講師：日鉄住金テクノロジーおよびパルステック工業のスタッフ</p>



総会特別講演の三菱電機(株) 岡村氏



テクノ談話室での溶接実習

平成26年度（2014年度）活動事業

行 事	平成26年度総会
期日・場所	平成26年7月8日 千葉県産業支援技術研究所
内 容	平成25年度会務報告及び平成26年度事業計画, 役員改選ほか 特別講演:「非線形超音波(高調波)法による非破壊材料評価・検査」 講師:(有)超音波材料診断研究所, 名古屋工大名誉教授 川嶋紘一郎 懇親会開催 参加者32名

行 事	第29回研究発表会
期日・場所	平成27年3月11日 千葉県産業支援技術研究所
内 容	研究発表5件 ① 超音波を用いた内部欠陥映像化技術に関する最近の話題 JFEテクノリサーチ(株) 高田 一 ② 社会インフラへのUT適用例 菱電湘南エレクトロニクス(株) 和高修三 ③ 渦流探傷器によるコーティング上からの溶接部検査 オリンパス株式会社 山内竜也 ④ UT研究・普及昔話 NPO国際建設情報研究所 藤盛紀明 ⑤ JIS Z 3060「鋼溶接部の超音波探傷試験方法」改正の動向 日本検査(株) 守井隆史 特別講演:「来たるべき巨大地震と気候変動に伴う災害への今後の対応」 講師:清水建設(株)技術研究所 構造・生産技術センター所長 坂本眞一 懇親会開催 参加者34名

行 事	講習会
内 容	① 超音波探傷技術講習会 座学2回, 実技講習会2回(参加者44名) ② MT/PT NDI 試験対策講習会 2回(参加者74名)

行事	検査テクノ談話室
内容	<p>第10回検査テクノ談話室</p> <p>場所：市原市 新日本非破壊検査(株)</p> <p>期日：平成26年10月4日</p> <p>テーマ：蛍光X線分析計の原理, 蛍光X線分析計の応用事例, 蛍光X線装置の実機による測定</p>

総会



特別講演の名古屋工大名誉教授 川嶋氏



懇親会

研究発表会



特別講演の清水建設(株)技術研究所 坂本氏



懇親会 白井顧問による乾杯の挨拶

平成27年度（2015年度）活動事業

行 事	平成27年度総会
期日・場所	平成27年7月31日 千葉県産業支援技術研究所
内 容	平成26年度会務報告及び平成27年度事業計画, 役員改選ほか 特別講演:「複合材料の特質と非破壊評価について」 講師: (国研)宇宙航空研究開発機構 松嶋正道 懇親会開催 参加者28名

行 事	第30回研究発表会
期日・場所	平成28年2月16日 千葉県産業支援技術研究所
内 容	録画ビデオ視聴 NHKクローズアップ現代 橋の”命綱” が危ない～公共工事にはびこる不正～ 特別講演:「検査の機能に関する考察」 講師: エンジニアリングサービス(株) 三浦邦敏 氏 意見発表3件 懇親会開催 参加者28名

行 事	講習会
内 容	① 超音波探傷技術講習会 座学2回, 実技講習会2回 (参加者50名) ② MT/PT NDI 試験対策講習会 2回 (参加者72名) ③ JIS Z 3060 改正のポイント解説講習会 (参加者36名)

行 事	検査テクノ談話室
内 容	① 第11回検査テクノ談話室 場所: 千葉県産業支援技術研究所 非破壊検査室 期日: 平成27年4月11日 テーマ: 「X線CT装置の取扱・実習」 ② 第12回検査テクノ談話室 場所: 市原市 新日本非破壊検査(株) 期日: 平成28年1月30日

テーマ：「フェイズドアレイは時代遅れ。次の新技術トモグラフィック・SAFT」
デジタルフォーカス超音波探傷技術の紹介
講師：日本マテック(株) 松島 勤

総会



特別講演の(国研)宇宙航空研究開発機構
松嶋氏



懇親会 守井氏による一本締め

研究発表会



特別講演の検査業界の御意見番
エンジニアリングサービス(株) 三浦氏



NHK クローズアップ現代が取り上げた不正検査
に関する意見発表(株)ダンテック 高橋氏

平成28年度（2016年度）活動事業

行 事	平成28年度総会
期日・場所	平成28年7月12日 千葉県産業支援技術研究所
内 容	平成27年度会務報告及び平成28年度事業計画, 役員改選ほか 特別講演:「電磁気を利用した非破壊試験研究の来し方行く末」 講師: 日本大学 生産工学部 小井戸純司 懇親会開催 参加者32名

行 事	第31回研究発表会
期日・場所	平成29年2月21日 ホテルポートプラザちば
内 容	研究発表4件 ① 赤外線サーモグラフィにおける, プラント設備の適用例とドローン機器の活用 日本アビオニクス(株) 遠藤 健 ② CFRP材の減肉の3D超音波カメラシステム・SonaCam・ソナテスト社製の適用 例と評価 ポニー工業(株) 金井大樹 ③ 配管架台接触部の減肉量評価法 新日本非破壊検査(株) 安全・品質管理課 長島麻衣 ④ LEDブラックライトの現状 栄進化学(株) 高橋義和, 目時修一, 相村英行 特別講演:「コンクリートに関する非破壊・微破壊試験方法の現状」 講師: 日本大学 生産工学部 教授 湯浅 昇 懇親会開催 参加者30名

行 事	講習会
内 容	① 超音波探傷技術講習会 座学2回, 実技講習会3回 (参加者54名) ② MT/PT NDI 試験対策講習会 4回 (参加者90名)

行事	検査テクノ談話室
内容	第13回検査テクノ談話室 場所：市原市 新日本非破壊検査(株) 期日：平成29年3月18日 テーマ：「インフラ調査士」資格認証制度 講師：(株)シーエックスアール 北尾和典

総会



特別講演 小井戸新会長



立川事務局長 退任記念品贈呈

研究発表会



日本アビオニクス(株) 遠藤氏



ポニー工業(株) 金井氏



新日本非破壊検査(株) 長島氏



特別講演の日本大学教授 湯浅氏

平成29年度（2017年度）活動事業

行 事	平成29年度総会
期日・場所	平成29年7月31日 ホテルポートプラザちば
内 容	平成28年度会務報告及び平成29年度事業計画, 役員改選ほか 特別講演:「はやぶさからはやぶさ2へ:太陽系探査技術の過去・現在・未来」 講師: JAXA 宇宙科学研究所 宇宙飛翔工学研究系 准教授 津田雄一 懇親会開催 参加者29名

行 事	第32回研究発表会
期日・場所	平成30年2月6日 ホテルポートプラザちば
内 容	研究発表7件 ① 渦電流試験による鋼管の腐食検出における保護材の影響 日本大学大学院生産工学研究科 藤田佳秀 ② 炭素繊維強化プラスチックに対する渦電流探傷法に関する研究 日本大学大学院生産工学研究科 鳥海純一 ③ 炭素繊維複合ケーブルに対する非破壊検査法の検討 日本大学大学院生産工学研究科 本宮寛憲 ④ 「身の丈IoT」活用へ向けた実証事例 千葉県産業支援技術研究所 生産技術室 主任上席研究員 大谷大輔 ⑤ 超音波映像装置の適用事例について (株)日立パワーソリューションズ コンサルティングエンジニアリング本部 超音波装置システム部 主任技師 富田隆 ⑥ ヴェトナムの復興と最近の工業情勢 元JFEエンジニアリング(株) 山崎利一 ⑦ 松嶋正道氏を偲ぶ 立川INDTテクノ 立川克美 特別講演:「レーダによる社会インフラ非破壊検査の最新動向-MPLAによる探査事例のご紹介-」 講師: 三井造船(株) 機械・システム事業本部 社会インフラ統括部 電子・制御グループ 菅谷 篤 懇親会開催 参加者33名

行事	講習会
内容	① 超音波探傷技術講習会 座学2回, 実技講習会3回 (参加者38名) ② MT/PT NDI 試験対策講習会 4回 (参加者108名)

行事	検査テクノ談話室
内容	第14回検査テクノ談話室 場所：(株)検査技術研究所 期日：平成30年3月28日 テーマ：見学会

総会



特別講演のJAXA宇宙科学研究所 津田氏

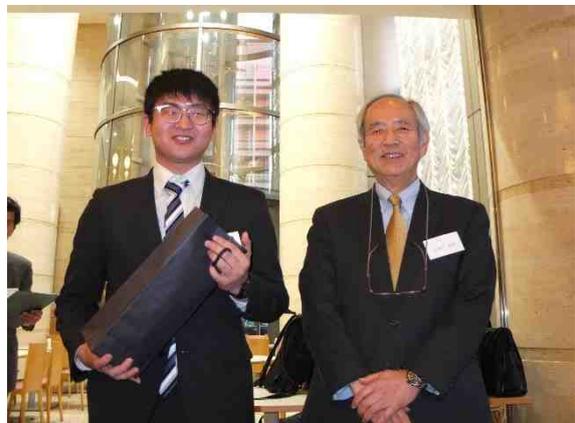


森副会長による乾杯

研究発表会



特別講演の三井造船(株) 菅谷氏



研究発表者への記念品贈呈

平成30年度（2018年度）活動事業

行 事	平成30年度総会
期日・場所	平成30年7月6日 ホテルプラザ菜の花
内 容	平成29年度会務報告及び平成30年度事業計画, 役員改選ほか 特別講演:「ディープラーニングを用いた医用画像識別の実現」 講師: 電気通信大学 大学院情報理工学研究科 教授 庄野 逸 懇親会開催 参加者22名

行 事	第33回研究発表会
期日・場所	平成31年2月15日 千葉県産業支援技術研究所 天台庁舎
内 容	研究発表5件 ① 保護材上からの鋼管腐食の渦電流試験による検出 日本大学生産工学部 電気電子工学科 藤田佳秀 ② 鋼材の渦電流試験におけるローレンツ力の影響についての基礎的検討 日本大学生産工学部 電気電子工学科 田村寛治 ③ 埋設材路面境界部の調査測定のプロ案～インフラ老朽化対策に即して～ (有)NS検査 新美久仁彦 ④ 高精細X線CT装置を利用した高炉水砕スラグと砂利の混合比管理の調査研究 千葉県産業支援技術研究所 材料技術室 研究員 松岡弘巳 ⑤ CNDI鉄骨溶接部超音波探傷回送実験のその後 立川INDTテクノ 立川克美 特別講演:「AI技術によるひび割れ自動検知を活用したコンクリート構造物の画像ベース 点検」 講師: (株)東設土木コンサルタント 事業推進部 営業統括グループマネージャー 多田佳史 懇親会開催 参加者29名

行事	講習会
内容	① 超音波探傷技術講習会 実技講習会4回 (参加者38名) ② MT/PT NDI 試験対策講習会 4回 (参加者139名)

行事	検査テクノ談話室
内容	第15回検査テクノ談話室 場所：新日本非破壊検査株式会社 期日：平成30年8月24日 テーマ：「デジタルラジオグラフィ」について

総会



特別講演の電気通信大学教授 庄野氏



庄野氏への記念品贈呈

研究発表会



特別講演の(株)東設土木コンサルタント 多田氏



懇親会 根本副会長による乾杯

平成31年、令和元年度（2019年度）活動事業

行 事	令和元年度総会
期日・場所	令和元年7月29日 千葉県産業支援技術研究所 天台庁舎
内 容	平成30年度会務報告及び平成31年、令和元年度事業計画、役員改選ほか 特別講演：「ポータブル3D超音波検査装置Matrixeyeとその適用例について」 講師：東芝電力検査サービス(株) 検査装置部 唐沢博一 懇親会開催 参加者27名

行 事	第34回研究発表会
期日・場所	令和2年2月21日 ホテルプラザ菜の花
内 容	研究発表6件 ① 回転 一様渦電流プローブによる溶接部の検出と追従機構の開発 日本大学生産工学部 電気電子工学科 今城拓也 ② 差動検出渦電流探傷プローブを用いたCFRP板のきず検出に関する研究 日本大学生産工学部 電気電子工学科 宇野雄輝 ③ FBGセンサを使用したCFRPのヘルスマモニタリングの検討 日本大学生産工学部 電気電子工学科 坂本翔平 ④ ローレンツ力を利用した渦電流試験による鋼材の探傷 日本大学大学院 生産工学研究科 田村寛治 ⑤ 屋内設備点検用『特殊球体ドローンELIOS』について 新和商事(株) 君津営業所 大熊直人 ⑥ ドローンをを用いた非破壊検査 新日本非破壊検査(株) 技術開発室 和田秀樹 特別講演：「プラスチック劣化と非破壊検査による評価」 講師：日本大学生産工学部マネジメント工学科 教授 酒井哲也

行 事	講習会
内 容	① 超音波探傷技術講習会 実技講習会4回 (参加者32名) ② MT/PT NDI 試験対策講習会 3回 (参加者59名)

総会



特別講演の東芝電力検査サービス(株) 唐沢氏



懇親会

研究発表会



会場全景



研究発表の新日本非破壊検査(株) 和田氏



特別講演の日本大学生産工学部教授 酒井氏



閉会挨拶の山田副会長
(コロナ禍により懇親会は開催せず)

令和2年度（2020年度）活動事業

行 事	令和2年度総会
期日・場所	令和2年8月, 新型コロナウイルス（COVID-19）により書面議決
内 容	平成31年, 令和元年度会務報告及び令和2年度事業計画, 役員改選ほか

行 事	研究発表会
内 容	新型コロナウイルス（COVID-19）により中止

行 事	講習会
内 容	超音波探傷技術講習会 実技講習会3回（参加者35名） MT/PT NDI 試験対策講習会 2回（参加者45名）

令和3年度（2021年度）活動事業

行 事	令和3年度総会
期日・場所	令和3年8月, 新型コロナウイルス（COVID-19）により書面議決
内 容	令和2年度会務報告及び令和3年度事業計画, 役員改選ほか

行 事	研究発表会
内 容	新型コロナウイルス（COVID-19）により中止

行 事	講習会
内 容	超音波探傷技術講習会 実技講習会4回（参加者38名）

令和4年度（2022年度）活動事業

行 事	令和4年度総会, 40周年記念式典
期日・場所	令和4年11月10日 ホテル ザ・マンハッタン
内 容	<p>総会 研究会創立40周年記念式典に先立ち開催 令和3年度会務報告及び令和4年度事業計画, 役員改選ほか 創立40周年記念式典</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会長挨拶 ・来賓祝辞（敬称略） <ul style="list-style-type: none"> ① 千葉県商工労働部 次長 秋山 良一 ② 一般社団法人日本非破壊検査協会 会長 井原郁夫 ③ 一般社団法人日本非破壊検査工業会 専務理事 塙晴行 ④ 神奈川県非破壊試験技術交流会 副会長 内橋寛晴 ・研究会40年を語る 顧問 白井越朗, 岸上守孝, 藤盛紀明 ・永年会員表彰 設立当初からの会員7名及び会員企業7社 受賞者挨拶 代表 守井隆史

行 事	講習会
内 容	超音波探傷技術講習会 実技講習会4回（参加者38名）

40周年記念式典



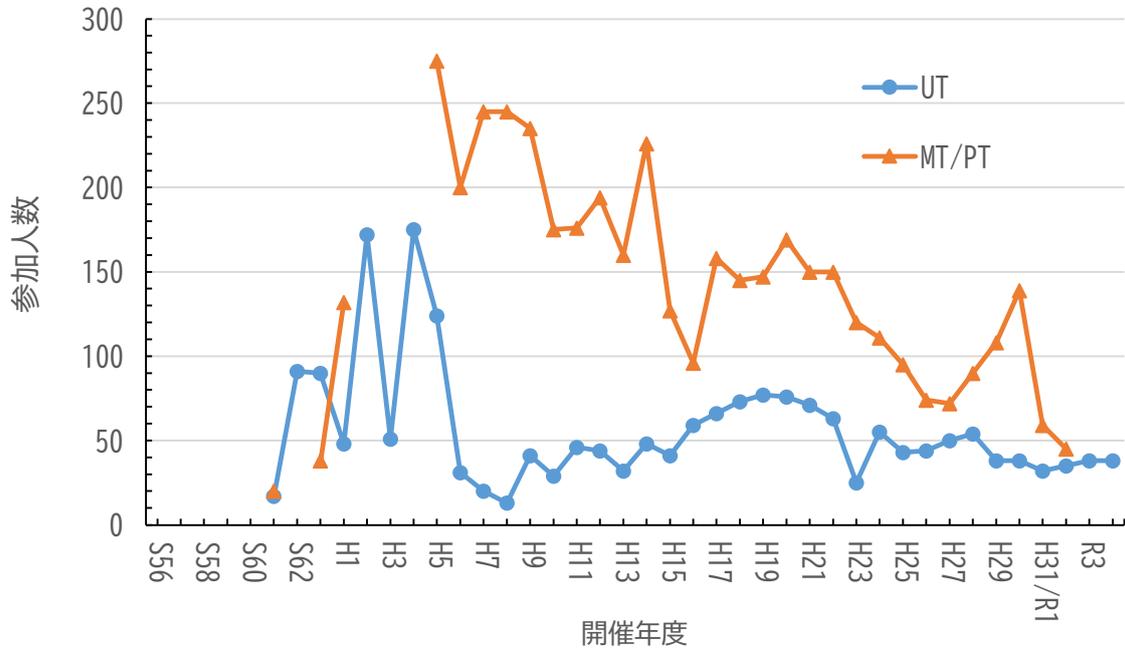
40周年記念式典会場



受賞者代表挨拶の守井氏

講習会の実績

表. UT及びMT/PT講習会の参加者数の推移



昭和61年から始めた超音波探傷試験（UT）及び磁粉探傷／浸透探傷試験（MT／PT）の講習会は、令和4年度までにUTは2088名，MT／PTは4376名の方に御参加いただきました。